

平成25年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市 町 村 名 枚方市

実践研究校名 桜丘北小学校

【公開授業】公開日：平成25年6月14日

対象学年：第6学年

(教材・教科書名) Hi, friends! (单元名) Lesson2 When is your birthday? 友だちの誕生日を調べよう	(本時の指導の目標) 月の言い方を覚え、積極的に誕生日を相手に尋ねたり、誕生日を相手に伝える。
---	--

(本時の授業において工夫した点)

- “When is your birthday?” “My birthday is...”の表現の練習のために、児童にとって身近な人物を登場させることで、活動の対するモチベーションの向上を図った。
- “When is your birthday?” “My birthday is...”の表現に慣れ親しむために、たくさんの友だちとそれらの英語表現を使ってメッセージカードの交換をする場を設定した。

(授業を終えた教員の感想)

- 子どもたちが授業に楽しく取り組んだ。
- 子どもたちが互いにあたたかいメッセージの交換が出来た。
- この単元は、たくさんの学習内容（月、序数や行事など）が盛り込まれているため、今後の授業で振り返り学習する時間もほしい。

【研究協議会】

(テーマ) 今求められる小学校における外国語活動の実践について	(指導・助言者) 関西外国語大学 教授 松宮 新吾 氏
------------------------------------	-----------------------------------

(研究協議会で出された意見)

- “Here you are.” “Thank you.”などのあたたかい言葉を今後の活動でも児童の中に広めていきたい。
- 発音が少し難しいところ（12th, 30th）があったが、発音を子どもたちは耳で聞いて覚え、聞いた通りの発音が出来ていた。
- 話を聞く態度、ペアやグループでの練習方法への指導が徹底されており、クラスのマネジメントがよく出来ていた。
- 教師（大人）の名前を呼ぶときは、Ms.や Mr.または Sir.や Ma'am とつけた方がよかった。
- 児童がカードに書いたメッセージがとても温かくてよかった。
- 教材研究及び教材作りが丁寧で工夫されていた。

(まとめ)

1. 授業マネジメントが出来ていて、指示が的確で子どもたちの活動がテンポよく行われた授業だった。
2. 誕生日を尋ねたり、答えたりする活動から、意味交渉する力とは相手の存在を認めることである。そのために名前を呼び合う（Excuse me, +name.）ことを、意識付けさせる必要がある。
3. 活動時に周りのたくさんの会話しあう声が聞こえる中で、話し相手の英語を聞き取ることが必要である。それが、ヒアリング力を向上させ、英語が使えることにつながる。
4. 文字認識は必要であり、ピクチャーカードなどの工夫が必要である。また、ピクチャーカードについては、学年に応じて絵と文字の比率を考えて作成する。
5. 高学年の授業であれば、カード交換だけでなく会話した内容をメモしていくなど、子どもの力量や可能性を信じて難しいことに挑戦させることで、子どもたちの会話力を向上させる。